

(写)

令和 6 年 9 月 20 日

大洗町議会議長 飯田 英樹 様

総務常任委員会委員長 櫻井 重明

総務常任委員会審査報告書（議案）

本委員会に付託された議案を審査した結果、下記のとおり決定したので、大洗町議
会会議規則第 78 条の規定により報告します。

記

番 号	件 名	審査結果	
議案第 47 号	令和 5 年度大洗町一般会計歳入歳出決算	原案可決	賛成多数
議案第 48 号	令和 5 年度大洗町国民健康保険特別会計歳入歳出 決算	原案可決	賛成多数
議案第 49 号	令和 5 年度大洗町後期高齢者医療特別会計歳入歳 出決算	原案可決	賛成多数
議案第 50 号	令和 5 年度大洗町介護保険特別会計歳入歳出決算	原案可決	全会一致
議案第 51 号	令和 5 年度大洗町地方卸売市場事業特別会計歳入 歳出決算	原案可決	全会一致
議案第 52 号	令和 5 年度大洗町営公園墓地事業特別会計歳入歳 出決算	原案可決	全会一致
議案第 53 号	令和 5 年度東茨城郡内町村及び一部事務組合公平 委員会特別会計歳入歳出決算	原案可決	全会一致
議案第 54 号	令和 5 年度大洗町水道事業会計歳入歳出決算	原案可決	全会一致
議案第 55 号	令和 5 年度大洗町下水道事業会計歳入歳出決算	原案可決	全会一致

総務常任委員会審査報告（議案）

本委員会に付託されました議案第 47 号 令和 5 年度大洗町一般会計歳入歳出決算、議案第 48 号 令和 5 年度大洗町国民健康保険特別会計歳入歳出決算、議案第 49 号 令和 5 年度大洗町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算、議案第 50 号 令和 5 年度大洗町介護保険特別会計歳入歳出決算、議案第 51 号 令和 5 年度大洗町地方卸売市場事業特別会計歳入歳出決算、議案第 52 号 令和 5 年度大洗町営公園墓地事業特別会計歳入歳出決算、議案第 53 号 令和 5 年度東茨城郡内町村及び一部事務組合公平委員会特別会計歳入歳出決算、議案第 54 号 令和 5 年度大洗町水道事業会計歳入歳出決算、議案第 55 号 令和 5 年度大洗町下水道事業会計歳入歳出決算について、その審査の経過と結果を報告いたします。

本議案については、9 月 11 日から 17 日まで本委員会を開催し、関係執行部の出席を求めて審査を行いました。

執行部に対し、詳細にわたり質疑を行いました。質疑を通じて議論の対象となりました主な項目について下記により報告いたします。

記

まちづくり推進課

問：大洗鹿島線を育てる沿線市町会議では、どのような取り組みを行っているのか。

答：当会議は、県と沿線 5 市町で構成し、大洗鹿島線の利用促進や沿線環境整備に関する事業等に取り組んでいます。令和 5 年度は、利用促進事業として茨城 DC と連携したエメラルド号の限定再運行の助成や環境整備事業として駅前周辺の花壇整備への支援等を行いました。

税務課

問：令和 5 年度の執行率が予算と比べて 106.7%と伸びている要因は。

答：主な要因は、固定資産税については、原子力研究施設の家屋に対して課税する固定資産税の課税標準等の特例が満了したことによる増額です。個人住民税については、給与所得者の所得が増加したことです。また、軽自動車税の種別割については、令和 4 年度と比べて登録台数が増加したことです。

商工観光課

問：住宅リフォーム補助金について、補助件数 32 件/2,994,000 円となっているが、どのような工事内容が多いのか。

答：外壁塗装、屋根の葺き替えや、建物内部のトイレ・浴室などの水回りのリフォームが主な工事内容です。

問：上限額が 10 万円とのことだが、上限に達しない場合もあるのか。

答：外壁工事については、工事費が 100 万円を超える工事が多く、上限の 10 万円の補助額が多くなっていますが、水回り関係のみといった工事については 100 万円に満たない工事もありますので、その場合は工事費の 10%を補助しています。

福祉課

問：障害者福祉タクシーの令和 5 年度利用人数と、本事業の利用条件や助成額は。

答：本事業は大洗町社会福祉協議会に事務委託しています。利用できるのは、身体障害者手帳 1～2 級の交付を受けている方及び、療育手帳④・A の交付を受けている方等が対象であり、タクシー 1 回の乗車につき上限 660 円を助成します。令和 5 年度の利用実績は、月平均 35 件の利用がありました。

都市建設課

問：松ヶ丘住宅と汐見ヶ丘住宅を用途廃止するための施策として、民間賃貸住宅に入居する際の家賃補助を行っているが、現在までの実績件数は。

答：令和 5 年度末で 2 件です。

問：補助制度の利用を検討している入居者は。

答：相談は数件ありますが、実績に繋がっていない状況です。

問：補助制度の利用を促進するための施策は。

答：定期的に松ヶ丘住宅と汐見ヶ丘住宅の入居者に対して、家賃の納付書と一緒に案内をお送りしている状況です。制度を活用いただけるような案内を進めていき、今年度において更なる利用者の増加が見込めない状況であれば、補助金額を上げる等制度の見直しを検討していきます。

消防本部

問：新型コロナウイルスが2類から5類に移行したが、最盛期と比べて業務体制にどのような変化があったか。

答：最盛期の頃は、コロナと判明している事案またはコロナの疑いがある事案の際、帽子もしくはヘルメット、ゴーグル、マスク、感染防止衣上下、手袋を着装して出場していました。病院に収容し帰路の間に救急車内を小型のオゾン発生器で除染しながら帰署します。帰署後、隊員は着装している感染防止衣を大きめのビニール袋に入れて廃棄し、その後シャワーを浴びて除染を行います。この作業を隊員3名が行いますので、帰署してから次の出場まで30分から1時間を要していました。5類に移行してからは、コロナ疑いがある傷病者を搬送した際に、オゾン発生器による除染、感染防止衣の交換等の対応をしています。

学校教育課

問：奨学資金給付・貸付人数は増加傾向にあるのか。また、Uターン就職者等の奨学金一部返還免除制度について現状はどのようなになっているのか。

答：令和4年度、高校生の給付は20名、大学生の貸付は49名でした。令和5年度はそれぞれ18名、50名で、例年同じような人数です。また、Uターン制度は、令和5年度の貸付返還者38名中12名が利用しています。

生涯学習課

問：公民館講座の決算額の内訳と、講師の選定方法や講師謝礼の金額はどのようなになっているのか。また、受講料は一律なのか。

答：講師謝礼のほか事業に係る消耗品、公民館講座募集チラシの印刷製本費となっています。また、講師については、企画した講座の内容に合った講師を選定しています。謝礼は、町内在住の講師に1回6千円、町外在住講師に1回8千円支出しています。受講料は、講座の回数や定員により変わります。

こども課

問：生殖補助医療費等補助金の内容と利用人数は。

答：対象治療は体外受精、顕微授精、不妊検査、男性不妊治療などで、医療機関での治療後、受診証明書や領収書、請求書などの必要書類を提出していただきます。審査したうえ、助成限度額に達するまで治療費の助成をします。令和5年度の実績

は、生殖補助医療は延べ件数 20 件、男性不妊治療は延べ件数 0 件、一般不妊治療は延べ件数 6 件でした。なお、事業全体の実人数は 9 名です。

総務課

問：地方公共団体における自治体DXの目標は。

答：自治体DXの目標は、地方公共団体がデジタル技術を活用して複雑化する行政事務の簡素化や行政サービスの効率化を図ることで、住民の皆さんの利便性を向上させることです。従来のアナログな手続きや業務をデジタル化し、情報の共有や処理の効率化を推進することで、行政の効率化を図るとともに、対住民サービスの向上を目指します。

農林水産課

問：神山地区道路横断撤去工事において、東日本大震災等の影響により陥没した横断橋の暗きょを撤去するまでの状況は、どのようになっていたのか。

答：広浦地区の水田地帯と神山地区の水田地帯の間に大排水路があり、そこを横断している農道が全部で 14 カ所あり、随時改修を進めています。

その中で、東日本大震災等の影響により 1 カ所陥没しており、昨年度、近隣耕作者間と協議の上で撤去しました。陥没していた暗きょは、完全に潰れていた状況ではなく、排水路としての機能は継続していました。また、これまで通行止めをしていた経過もあり、撤去による支障は生じていません。

健康増進課

問：大洗町医師確保支援事業補助金について、令和 5 年度は 150 万円計上されているが、何名確保できたのか。当町も少子高齢化が進行しているため、引き続き医師確保に努めてほしいが。

答：令和 5 年度予算は医師 2 名分確保していたが、医療法人渡辺会の医師 1 名に対して補助をしている状況です。今後も引き続き地域医療の安定に尽力していきます。

問：子宮頸がん（HPV）ワクチンの公費接種が 2025 年 3 月末までとなっているが、昨年度の接種状況はどうか。

答：令和 5 年度の接種状況は、定期接種対象者となっている高校 1 年生までの接種者数は 56 名で接種率約 14%、キャッチアップ対象者となる平成 9～19 年度生まれの接

種者数は 194 名で接種率約 27%でした。令和 6 年度はじめに接種対象者に個別通知したほか、3 回接種完了のためには 9 月末には接種開始しなければならないことを LINE などの SNS を活用して周知を図っています。本年 9 月以降、町民からの問い合わせも増えている状況なので、引き続き積極的な接種勧奨に努めていきます。

住民課

問：町の国保財政はとても厳しいが、近隣の市町村の状況は。

答：当町では、これまで国保税率を他市町村より低く抑えてきた経緯があるため、現在は国保の準備基金が無い状況です。それに対し、もともと国保税率が高く準備基金を積み立てている市町村では、基金を活用することで今後の国保税率の値上げ幅の抑制や先送りを行う自治体もあります。

生活環境課

問：環境対策作業委託の業務内容は。

答：町内の主要道路である県道を中心に草刈やゴミ拾い、町内のリサイクルステーションの清掃、動物の死骸があった場合の回収を委託しています。

問：主要道路以外の町道は、作業の対象外となるのか。

答：作業の必要性があればゴミ拾い等を行います。主要道路の作業量が多く、その他の道路までなかなか手が回らないのが現状です。

上下水道課

問：公共下水道接続促進のために個別訪問を行っているが、令和 5 年度の接続実績は。また、大洗町水洗化補助金（公共下水道接続の補助金）について、供用開始から 4 年目以降は補助対象外となる制度のため、見直す必要があるのでは。

答：令和 5 年度は 44 件の切り替えによる接続実績となりました。補助金については、早期の接続を促す目的があり適宜見直しできる部分があるか検討していきます。